

迎春

それぞれの道を歩む二十歳の集い

祝 令和6年度豊丘村二十歳の集い



第767号
 発行人 ● 豊丘村公民館 館長 市澤和宏
 編集人 ● 長野県下伊那郡 豊丘村公民館報 編集委員会
 0265-35-9066
 印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村
 (1月1日現在 ※外国人を含む)

男	3,237人
女	3,263人
総人口	6,500人
世帯数	2,253戸

新年ご挨拶

村長 下平喜隆



村民の皆様、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。昨年は元日早々の能登半島地震、二日の羽田航空機事故と散々の新年でしたが、今年も穏やかな新年を迎えられました。

何かと自然災害が多発する近年ですが、安らかな年となることを願いたいものです。

さて、世界情勢はウクライナ戦争、イスラエル、パレスチナ、中東紛争と終わりが見えない、住民を巻き込んだ悲惨な戦争が拡大し、世界中いたるところで解決の糸口さえ見つかからない紛争が続いています。

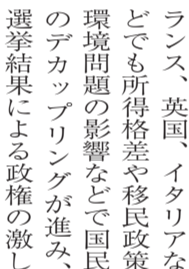
さらには、民主主義の先進国と言われるドイツ、フ

新しい年を迎え皆さまがお過ごしでしょうか？いつも公民館をご利用いただきありがとうございます。

昨年能登半島を襲った大きな震災や大雨のような自然災害もそうですが、それ以外にも政治・経済、国際、平和問題など令和に入り世界中の様々な場面で「激変の何年か」が過ぎようとしています。いつ何が起ころうともおかしくない時代になっています。

正解がない時代・正解が

わからない時代・正解が



ランズ、英国、イタリアなどでも所得格差や移民政策、環境問題の影響などで国民のデカップリングが進み、選挙結果による政権の激しい混乱が各国に起こっています。

アメリカ大統領選挙の結果からは、ついに民主主義の制度疲労から民主主義のひずみが顕在化してきたと言えます。

分りやすくと、SDGsやLGBTQ、ゼロカーボンなどを問題視する民主党を支持するインテリ層の票と、明日の電気代や食費のクレジットカード引き落としを心配する低所得層の票の行方が大統領選を左右したと言えます。

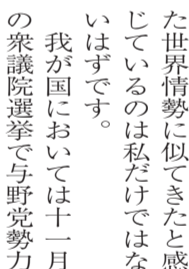
強力な権限を持つて国民を統治する中国、ロシア、北朝鮮などの専制主義国家と、グローバルサウスと呼ばれる人口が急増している開発途上国が、それぞれの国益

わからない社会の中で私たちは不安を抱きながら、それでも正解を求め生きていく気がします。しかし私たちは、みんなで同じ正解を求め向かった時代から今は

違ふ時代を生きていることに気がつかないといけないと感じます。個人で正解を見つけ、作り出せる人とならない人によって、生きやすい時代・社会であるのか

に基いて国策を判断する時代に世界は突入しました。まさに一九三〇年代、第二次世界大戦前の混沌とした世界情勢に似てきたと感じているのは私だけではないはず。

我が国においては十一月の衆議院選挙で与野党勢力



おめでとうございます。一年前の元旦、「初日の出」に合掌し平穏な一年を祈願した矢先、夕刻に発生した能登半島地震によって日本中が不安と悲憤感に包まれました。以来、昨年末の「今年の漢字」で採り上げられた「金」をはじめ「震」「災」「闇」「裏」に象徴されるように、自然災害、犯罪、政治・経済、外交、紛争等、私たちの願ひとは無

否かが全く違って感じられる時代なのではないでしょうか？地域社会でも学校でもそうなってきていると感じています。今は一人一人を尊重し合い、多様性を

「VUCA時代を生き抜く」

「VUCA」とは「変動的で不確実、複雑で曖昧」を意味し、目まぐるしく変化する予測困難な状態のことをいいます。それは自然発生的なことに限らず社会的なもの、今後も発生し続けることが過去の例から容易に想像できます。

子供たちに必要な資質・能力を育成していくためには、社会的変化を視野に入れた「闇」「裏」に象徴されるように、自然災害、犯罪、政治・経済、外交、紛争等、私たちの願ひとは無

「今 大事なこと」

公民館長 市澤和宏

「VUCA」とは「変動的で不確実、複雑で曖昧」を意味し、目まぐるしく変化する予測困難な状態のことをいいます。それは自然発生的なことに限らず社会的なもの、今後も発生し続けることが過去の例から容易に想像できます。

が逆転しました。地方自治を預かる側としては、住民サイドの施策が多く論議されていると感じています。不安定な世界情勢の中で、ポピュリズムに陥ることなく、国益と国民と民主主義を守る日本であって頂きたいと願うばかりです。

関係に様々な出来事が起きました。

「VUCA」とは「変動的で不確実、複雑で曖昧」を意味し、目まぐるしく変化する予測困難な状態のことをいいます。それは自然発生的なことに限らず社会的なもの、今後も発生し続けることが過去の例から容易に想像できます。

こう考えると、社会・地域とのつながりの中で教育を展開していくことが、社会的な課題を乗り越え、未来を切り拓く力を養うことにつながるものと思います。

地域総がかりで子供の成長を応援し、そこで生まれる絆を村の活性化の基盤としていくことを念頭に教育実践、教育行政を進めて参ります。

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

であると同時に、子供、教職員、保護者、地域の人からなる一つの社会を構成しています。子供たちは、この社会の中で「人・もの・こと」と関わりながら学び、その学びを通じて、自分の存在が認められることや、自分の働きによって社会の一部を変えたり、よりよくしたりできることを実感することができます。こうした実感の積み重ねによって、地域や社会に影響を与えられるという認識につながり、この積み重ねによって持続可能な社会づくりの担い手となることの自覚が生まれてきます。

こう考えると、社会・地域とのつながりの中で教育を展開していくことが、社会的な課題を乗り越え、未来を切り拓く力を養うことにつながるものと思います。

地域総がかりで子供の成長を応援し、そこで生まれる絆を村の活性化の基盤としていくことを念頭に教育実践、教育行政を進めて参ります。

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

「去来抄」の中にあります。これは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず」で従来の守り維持すべきことは

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

新年を迎えるにあたり、多くの人が初詣をされたのではないのでしょうか。初詣で行きたいと思う神社やお寺はいつも人混みで、今年も近所の神社に行こうか、と思うのが毎年の恒例になってきました。遠方にある神社にもオンラインで参拝できたらいいのに、と思いついてみると、リモート参拝ができる神社やお寺がコロナ禍から増えているようです。有名な奈良の東大寺のサイトを開くと、3Dバーチャル参拝のページを見つけました。画面をタッチすることで360度見渡せ、実際に参拝しているかのように景色が進んでいきます。各スポットの情報や学べたり、ナイトモードへ切り替えることでライトアップされた夜の参拝もできたりと、場所や時間、天気を気にせず参拝ができます。これにはご利益がなさそう、という意見もあるかと思いますが、日本では古くから神社のある方向に向かって祈りを捧げる「遥拝」という方法があります。どのような心持ちで行うかが重要な点だと思います。しかし直接赴くことで感じる良さもあり、リモート参拝は実際に参拝することの完全な代替としてでなく、怪我や遠方のため行けない場合や、情報を学ぶという補足の意味で有益ではないでしょうか。

岡部 琴

二十歳の集い

令和六年度豊丘村二十歳の集いが一月三日午前十時から交流学習センターゆめあるで大ホールで行われました。今年度の対象者は七十二名で出席者は六十五名でした。式典では出席が叶わなかった中学校時代の恩師からのビデオレターもあり、出席者からは驚きと喜びの声が聞かれました。式典後には実行委員主催の意見発表会も行われ、代表者四名が二十歳になった決意や今後の抱負について発表しました。

その後、同じ会場で二十歳になられた方々と恩師の先生方で祝賀会が行われました。祝賀会も実行委員主導のもとで行われ、料理や飲み物はカフェ&ダイニングGenさんが用意してくださいました。催し物として二十歳になられた方々の保育園から中学校までの行事の映像が上映されたり、ビンゴ大会が行われたりし、恩師の先生方と二十歳になられた方々で大いに盛り上がりました。

新成人あいさつ

二十歳の集い 謝辞

二十歳の集い実行委員長
鍋島 楓



本日は、私たちのためにこのような盛大な式典を開催していただき心より感謝申し上げます。こうして共に歩んできたかけがえのない仲間たちと式を迎えることができたことをとても嬉しく思います。

下平村長をはじめご来賓の皆様にはご臨席いただき、お祝いと激励の言葉をいただき、新成人として喜びを噛みしめると共に今後



の責任の重大さを痛感しております。本日は私たちがここに集い、笑顔で式を迎えることができますのも、これまで

様々な場面で私たちを支え励まし、導いてくださった地域の皆様や先生方、友人、そして、たくさん愛情を注いでくれた家族のおかげです。多くの皆様に感謝するとともに、新成人一同、心よ



り御礼申し上げます。私たちは、二十歳という人生の大きな節目を迎え、大人の仲間入りをしました。社会に出て働いている人、学生として勉学に励んでいる人、夢に向かって努力する人、将来の道を探している人など、道は様々です。一人一人がその人らしくないそれぞれの道を一杯歩んでいきます。ですが、社会人としてはまだまだ未熟な私達です。時には壁にぶつかり人生に思い悩むこともあると思います。その時にはどうか暖かく見守り、人生の先輩である皆様のご指導とお力添えをよろしくお願い申し上げます。

これからは大人としての自覚を忘れず、育ったこの暖かく自然豊かな豊丘村に少しでも恩返しができるよう、社会に貢献していきたいと思えます。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、私たちのお礼の言葉とさせていただきます。

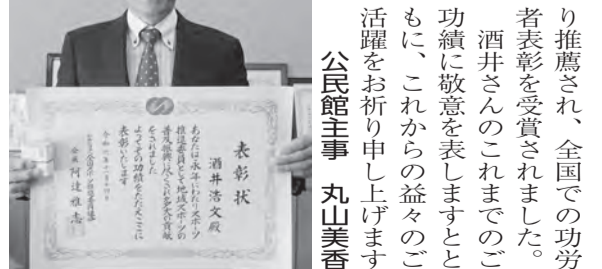
酒井浩文さん 全国スポーツ推進委員 功労者表彰受賞

神稲にお住いで豊丘村スポーツ推進委員の酒井浩文さんが、今年度の全国スポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。

スポーツ推進委員とは、日々の生活や社会に活力を与えるスポーツを推進するため、国で定められたスポーツ基本法の下、教育委員会により委嘱されます。村内で行うスポーツ事業へ実行委員としてご協力いただいたり、地域でスポーツを行う際、ルール説明や運

営サポートをしていただいております。そんなスポーツ推進委員のみならず、豊丘村では現在、酒井さんを含め六名の推進委員の方がいらつしやいます。それぞれに、体育行事の実行委員として携わっていただいたり、所属団体でスポーツ振興にご尽力いただいております。

このたび酒井さんが受賞された「全国スポーツ推進委員功労者表彰」は、長野県スポーツ推進委員協議会、四地区（北信・東信・中信・南信）から各一名が選出され、県の理事会、評議員会を経て決定されました。酒井さんは平成十年から豊丘村スポーツ推進委員として活躍いただき、今年



表彰状 酒井浩文さん 功労者表彰受賞

夢見た遠く地平線 『地域と世界を結ぶ』 文化活動を始める

北市場 福澤郁文

いつ路頭に迷ったとしても不思議ではなかった。何も保障のないフリーランスのデザイナー時代。でも広告宣伝の仕事は受けないと決めていた。職業としては定期収入のない危うく不安定な職種である。その頃から『二足の草鞋を履く』状態であり、僕は二兎も三兎も追っかけていた。バン格拉デシュ救援の市民活動の事務局を同居しており、猛烈に仕事をこなす毎日が続く。深夜に八王子郊外の団地まで帰宅した。

『ヘルプ・バン格拉デシュ・コミュニティ』の市民活動は、その頃に十周年を迎えるのを機に名称を変える。南に位置する国々と北側の先進国との経済格差が問題とされた時代であり、不正や搾取の問題もあった。私たちは市民活動として、不正を正してより対等な国の関係性を創りたいとしていた。新名称は『シャプニール』市民による海外協力の会とした。『シャプニール』はベンガル語で『蓮の家』の意味。蓮はバン格拉デシュの国花である。活動は貧農たちの組織化をすすめる、収入向上の手段を創り出すシヨミティ組合づくりを支援していくことになった。

ベトナム戦争の終結後、日本国内では社会活動がいくつも誕生していた。難民

支援、児童教育、地雷撤去、医療協力、農村開発など多岐にわたる。NGOは非政府組織は、市民として何ができるか。そのチャレンジが始まった時代である。

『管理人』探しています
調布市にある『YWC A国領センター』から思わぬ声がかかった。私のパートナーがここで絵画教室の講師をしていて人を探していた。仕事は夜間と休日のセンターの管理だった。《給料無し、一軒家の家賃無し》という条件だった。土、日も正月の休暇もなしである。しかし、迷わず転居を決めた。またひとつ管理人の仕事をやることになってしまった。

YWC Aの活動は、キリスト教精神のもと『核』否定の思想に立ち、戦争反対、国際交流から草の根の平和構築など、一貫して平和を求める活動を続ける女性たちによる組織である。

YWC A国領センターでは、英会話に聖書を読む会、絵画や料理、子どもの教育他いくつもの教室が開かれ運営されている。会員になれば誰もが参加できた。米国の宣教師の別荘であった敷地は二千坪余りの広さで芝生の庭にグラウンドも、銀杏並木にヒマラヤ杉や桜や梅の木が植えられていた。北の隅には武蔵野の原野を思わせるような、ナラやクヌギ、栗の林が広がっていた。

ただ不安なのは、管理人宿舎であった。平屋で木造家屋の佇まいは、壁もガラス戸も隙間風が通り抜けるかのよう……家族四人でここに暮らしていけるのだろうかと不安になる。

縁側の整備から始め、軒先に日除けの屋根も取りつける。広い庭の片隅を耕して、野菜畑を作った。チャボのつがいに名古屋コーチンも三羽飼った。知人のついで柴犬の子犬もやってきた。なにもかもが再出発の暮らしが始まった。

『地域と世界を結ぶ』プロジェクト
管理人の生活にも慣れ、快適な暮らしが続けられるようになってきた。この国領センターには子ども対象の活動がいくつかあり、多くの大学生がボランティアとして参加してきた。夏キャンプから文化活動まで、活発で騒がしく元気がよかった。私たち国際協力NGOの活動の理念は、社会に理解されるまでには時間がかかる。継続性のある市民の活動体になるまで、どうすればよいのか……。

音楽や芸能文化など親しみのある文化紹介から始めることにした。第一回目は『カンボジアの文化の夕べ』民族衣装に音楽、そして『カボチャプリンづくり方』などのプログラムから始めてみた。二回目は、ポルポト政権の崩壊後の政治的混乱と絶望的な状況のなかで活動を始めた日本のNGOの仲間を招いて講演会を開いた。こうして『地域と世界を結ぶ』YWC A国領センターのプロジェクトが始まっていった。

▲幼児絵画の教室も広い庭で行われることもあった。

2025年巳年 新年の抱負!

守って、やさしさをもった人になりたいです。また、児童会活動ではかっこよく司会進行などをして、全校のみんなが楽しくなる学校づくりにこうけんしたいです。

新年の抱負

松下優菜(南小六年)



私は、今年、中学生になります。まず、残り少ない小学校生活を、友達と仲よく遊び、楽しい思い出を胸に卒業していききたいです。中学校入学後は、三つのことをがんばりたいです。

一つ目は、友達づくりです。北小の人とも一緒にになるので、誰とも仲よくして、友達の輪を広げていきたいと思っています。

新年の抱負

筒井奎斗(北小五年)

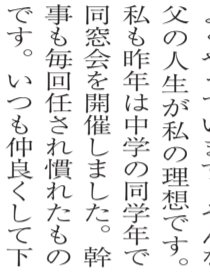


僕は今年、6年生になります。去年の十二月、担任の先生が「背番号6」という話をしてくれました。「背番号6」とは、学校で一番責任ある立場になる6年生が背負う番号で、これまで僕たち一人ひとりがやったことだったのが、これからは「6年生がやったこと」として見られるということなんです。だから僕は今まで以上に礼儀をよくし、規則を

す。私は今年、社会人三年目となります。仕事にも慣れてきましたが、まだまだ未熟者であるため勉強に励んでいきたいと思っています。また、何より充実させたいのは人との交流です、私の父は毎週友達と飲んだり遊んだりしており、同窓会もよくやっています。そんな父の人生が私の理想です。

新年の抱負

松下優菜(南小六年)



私は、今年、中学生になります。まず、残り少ない小学校生活を、友達と仲よく遊び、楽しい思い出を胸に卒業していききたいです。中学校入学後は、三つのことをがんばりたいです。

一つ目は、友達づくりです。北小の人とも一緒にになるので、誰とも仲よくして、友達の輪を広げていきたいと思っています。

新年に向けて

日下部勝郎(堀越)



新年明けましておめでとうございます。二つ目は、勉強です。丁寧さを心がけて、英語をふくめた五教科とも、しっかりと身につけていきたいです。三つ目は、ダンスです。私は部活には入らないので、今習っているダンスのうでを、みがいていきたいです。

今年の家を新築予定。順調に進み良い家が完成するのを楽しみにしています。家族を始め村民の皆様も健康で平穩無事に過ごせ良い年になりますように。

仕事もプライベートも笑顔!

片桐綾音(林里二)



新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこと、お慶び申し上げます。

新年の抱負

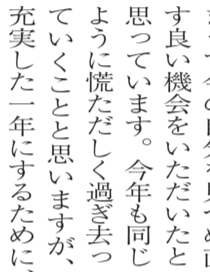
毛涯大樹(八王子)



新年明けましておめでとうございます。昨年は日常生活に様々な変化が訪れ、あつという間に一年が過ぎました。その中で新たに気づかされたことや、様々な経験がまた一つ自分を成長させてくれたように思います。今年も年男という事でこのような原稿依頼がありました。ふと立ち止まって今の自分を見つめ直す良い機会をいただいたと思っています。今年も同じように慌ただしく過ぎ去っていくことと思いますが、充実した一年にするために、衰え始めた体力と気力に活力を入れて過ごしていきたいと思っています。

新年に向けて

日下部勝郎(堀越)

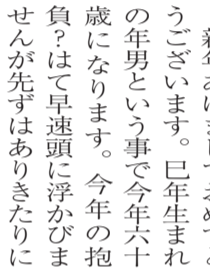


新年明けましておめでとうございます。二つ目は、勉強です。丁寧さを心がけて、英語をふくめた五教科とも、しっかりと身につけていきたいです。三つ目は、ダンスです。私は部活には入らないので、今習っているダンスのうでを、みがいていきたいです。

今年の家を新築予定。順調に進み良い家が完成するのを楽しみにしています。家族を始め村民の皆様も健康で平穩無事に過ごせ良い年になりますように。

仕事もプライベートも笑顔!

片桐綾音(林里二)



新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこと、お慶び申し上げます。



俳句 短歌

枯木立類さす風を堪へ進む

夜明け前冬至南瓜の煮上がりぬ

冬天竜川リニア橋脚地上へと

住職の手に松茸の姿焼

母の忌や百日草の種を採る

登校の子等の足早や冬帽子

茶の花を粧かす朝日の斜面かな

一世紀生きさし姉や菊日和

畝ごとに名札とりどり冬菜詩く

寒空へ起重機延びし天竜川

片桐 洋子

森田 恵子

木下 眞水

松岡 照子

宮下 純子

丸山 時子

林 恵美子

矢島千勢子

池田 美和

吉川 明子

迷惑をかけない様な人生を

片桐義憲(下佐原)

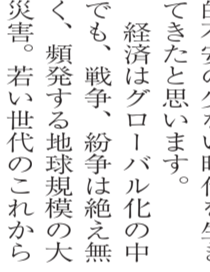


五十代で一人目の孫。じいじと呼ばれ嬉しいやら、ちよっぴり寂しいやら。一廻り過ぎた今では、九人からの「じいじ」攻めに完敗。成長の早さに驚きつつ、本当に有り難い事と思っております。

戦争を知らない子供達世代であり、日本経済の右肩上りの中で、今思えば比較的不安の少ない時代を生きてきたと思います。経済はグローバル化の中でも、戦争、紛争は絶え無く、頻発する地球規模の大災害。若い世代のこれからが心配です。人に迷惑をかけ無いよう心構えで人生を送りたいと思います。

やじやね OSSAN

宮下正弘(堀越)



新年あけましておめでとうございます。巳年生まれの年男という事で今年六十歳になります。今年の抱負?は早速頭に浮かびませんが先ずはありきたりになりませんが健康で過ごせれば良いと思います。自分なりに元氣なおっさんのつもりです(笑)。趣味では少

健康な一年を

壬生美佐子(壬生沢西)

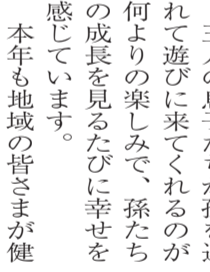


新年あけましておめでとうございます。わたしは自家用の野菜作りをしながら、健康に気を付けて暮らしています。コロナ禍前は夫婦で知り合いと旅行したり、忘年会や新年会で賑やかに過ごしたことが、今でもよい思い出です。

三人の息子が孫を連れて遊びに来てくれるのが何よりの楽しみです。孫たちの成長を見るたびに幸せを感じています。本年も地域の皆さまが健康で幸せな一年を過ごされますよう、心よりお祈り申し上げます。

無理せず気ままに

松下政勝(山田)



明けましておめでとうございます。昨年はマツタケが豊作で、息子や孫夫婦とたくさん収穫しました。四十年前に体験学習で受け入れた静岡県富士市の吉原第三中学の生徒とは今でも交流しています。こちらからはマツタケ、リンゴなどを送り、あちらからはシラスや新茶が届きます。先日は豊丘に来てくれて昔話に花が咲きました。健康の秘訣は仕事で体を動かすこと。今でもブドウや野菜を育て、植林の手入れをしています。無理をせずに気ままに暮らすことが大事です。

霜掃けば明眸さらりと花の種
稜線を金色に染め冬帽子
師走なほ帰郷ならずも夫恋し

北原 昭子

細井 恵子

鹿角 幸子

村の子ら松茸ごはんが給食に年に一度の幸せな秋

曾孫らに昔を語る 我が庭にぼたん桜とすぐりありしを

富有柿里芋入れて娘に送る最後となるか夫米寿越す

わが肩を支えに歩む夫なれば見せてあげたし豊作大根

手を入れぬ山茶花の木は枝広げクリスマスツリーのごとき姿に

お片づけ古着や書類に札を言い廻りたり小春日の部屋

秋深み庭の木立も色づきて今日の命を健気に生きむ

一杯のコーヒーを手に「カチューシャ」を友と唄ひき新宿の夜

福澤 郁文

毛涯百合子

福澤 亀人

〈豊丘村川柳クラブ豊柳会〉

▼課題「粗」 福沢勝美 選

痛む腰伸ばして老いの粗雑さか 小澤 凛

大家族粗末な食でも笑い声 林 もも子

軸吟：戦中の粗食に耐えた頃しのび

▼課題「過」 五 選

自己過信気がつかなかった落とし穴 西元 峯子

紛らわし過度の情報世を乱す 山本 義彦

▼自由吟 山本義彦 選

包丁で柿むいていた母徳び 福沢 勝美

オスロから被爆者の声ノーマアと 原 美風

軸吟：韓国の混乱北がほくそ笑み



